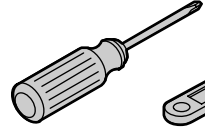
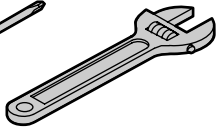


**必要工具および現場手配品**



プラスドライバー



モンキーレンチ



ウエス

その他：

カッターナイフ、メラミンスポンジ、プライヤー

**重要事項**  
以下の基本的な電気の注意事項を守ってください。

<感電の危険があります。>

必ず漏電遮断器で保護された回路に接続してください。

接地を必ず行ってください。

使用できる状態になる前に電源に接続しないでください。

この水栓には逆流防止器が内蔵されています。取り外さないでください。

製品の損傷の危険性があります。この製品には敏感な電子部品が含まれています。この製品の近くに、化学薬品やクリーニング製品の開いた容器を保管しないでください。

接続する電気コンセントの1次側にスイッチ回路を設けないでください。

電気コンセントはコントロールボックスから1.5m以内でシンク下に取り付けてください。

**お知らせ**  
説明で使用している図が、一部本製品の形状と異なります。

**1 水栓本体の取付**

固定ナットにネジを仮締めします。

レバーが右になるよう水栓本体を水栓穴に入れます。ホースの末端が図の位置になるまでシャワーヘッドを引っ張ります。※引っ張り過ぎ注意。ワッシャー、固定ナットの順にシャンクに通します。

ワッシャー面と固定ナットの隙間が5mm程度になるまで締め込みます。ネジが前と後ろになる向きに固定ナットの締め具合を調節し、ネジを締め込み固定します。

**2 給水/給湯の接続**

給水/給湯のホースを接続します。同梱の1/2変換アダプターを使用します。接続後は十分な洗管をしてください。

**4 電磁弁の取付**

ホースにウェイトを通しておきます。ホースを電磁弁に接続します。

水栓のセンターラインから左右いずれか170~200mmの範囲に電磁弁が取り付けられるようにブラケットを固定します。

電磁弁の取付位置に応じてカバーの切欠きを外します。防腐のためにセンサー端子に同梱のグリスを塗布します。

センサー、スイッチ、電源の各ケーブルを端子に差し込みます。ソレノイド（電磁）ケーブルを端子に接続します。電源プラグをコンセントに接続し、LEDが点灯することを確認します。電磁弁をブラケットに固定します。

**5 ウェイトの調整**

ホース下端から50~75mm程度の位置にウェイトがくるようにインシュロックでウェイトを固定します。

ホースの動きがスムーズかどうかを確認します。

**6 水漏れの確認**

**7 センサーの確認**

レバーを開いて吐水し、レバーLEDが点灯することを確認します。

レバーを開いて吐水し、レバーLEDが点灯することを確認します。吐水口の下に手をかざして止水、吐水を繰り返して、センサーの作動を確認します。

自動シャットオフ：4分間吐水し続けると自動的に止まります。

センサーオーバーライド：電力損失が発生した場合、オーバーライド回してセンサー機能をバイパスできます。水栓を手動で操作できます。

**8 レバーの調整**

LEDは、レバーを開いたときに点灯し、直立（閉）位置のときに消灯します。必要に応じて5/64"六角レンチを使用して止めねじを調整します。

【レバー閉でLED点灯】  
止めねじを締めて、LEDが消灯するまで押し込みます。次に止めねじをさらに1/4回転締めます。

【レバーが直立しない】  
ハンドルが完全に垂直（閉）位置にしてLEDが点灯するまで止めねじを緩めます。その後、LEDが消灯してさらに1/4回転するまで止めねじを締めます。

【水が完全に止まらない】  
止めねじを緩め、ハンドルを完全に直立（閉）位置にし、LEDが点灯するまで押し込みます。その後、LEDが消灯してさらに1/4回転するまで止めねじを締めます。

**9 お手入れ**

水の出が悪いなどの症状があるときは、各所のストレーナーを外して清掃します。

